

平成29年度 静岡県看護協会事業計画

本会は、公益社団法人静岡県看護協会の使命を「人々の人間としての尊厳を維持し、健康で幸福でありたいという普遍的なニーズに応え、人々の健康な生活の実現に貢献する」ため、

- － 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質の向上を図る
- － 看護職が生涯をとおり安心して働き続けられる環境づくりを推進する
- － 人々のニーズに応えるために、地域の保健・医療・福祉活動を推進し、看護領域の開発及び展開を図ると定めている。

本会使命を達成するために、平成29年度は以下の重点事項に基づく事業を積極的に展開する。

1 病院・施設・在宅の地域連携の強化推進

- (1) 円滑に地域とつなぐ連携体制の推進
- (2) 施設・在宅での看取り推進
 - ・看護職の心に残る「看取り集」
 - ・多職種連携による看取りのシンポジウム
- (3) 協会と訪問看護ステーション協議会の連携構築

2 時代の要請にあった看護職の育成

- (1) 看護管理者の看護政策力の強化
- (2) 中小病院等看護師のクリニカルラダー活用支援
- (3) 在宅看護領域を担う看護職の育成
- (4) 認知症に対応できる看護職の育成
- (5) 特定行為の研修制度導入に向けた環境整備

3 健康で働き続けられる職場環境改善の推進

- (1) ナースセンター事業の推進・強化（看護職の確保・定着・再就業支援事業の推進）
 - ・施設訪問による離職防止・就業相談
 - ・セカンドキャリアの就業支援
 - ・看護師等の離職時等届出制度の活用
 - ・看護職を目指す若者への看護職の魅力発信
- (2) 勤務環境改善推進事業の展開
 - ・看護職の賃金モデル事業（日看協）参加
 - ・労務管理研修の企画開催

4 地域における看護職の活動推進

- (1) 医療救護活動体制の充実
 - ・災害時の受援マニュアル整備と行政との連携構築
- (2) 地区支部における活動の推進
 - ・地区支部と訪問看護ステーションの連携構築
 - ・地区支部と職能委員会活動の連携推進

平成 29 年度 事業計画

事業計画は、定款第 4 条の事業に添って掲載

* 下線は新規事業

事業項目 1 教育等看護の質の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1) 人材育成を促進するための継続教育	<p>① 看護実践能力の育成 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「看護倫理の考え方 ーみんなで考える倫理問題ー(2日間)」 ・「<u>看護理論の実践への適用 ーヘンダーソンの理論を用いてー(2日間)</u>」 ・「<u>知っておきたい認知症ケアの基本</u>」 ・「事例で学ぶフィジカルアセスメント」 ・「糖尿病重症化予防のための食事指導」 ・「<u>脳卒中リハビリテーション看護 ー回復期・生活期を変える急性期ケアー</u>」 ・「<u>一般病棟におけるがん化学療法看護</u>」 ・「<u>周手術期の看護 ー手術を受ける患者・家族の QOL を高めるー</u>」 ・「<u>e ラーニングで学ぶ医療関連感染予防対策</u>」 ・「訪問看護師養成講習会ー訪問看護 e ラーニングを活用した訪問看護ステップ 1」 <p>② 組織的役割遂行能力の育成 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「感染管理ー感染リンクナース研修ー(2日間)」 ・「感染管理ーマネジメント編ー」 ・「<u>e ラーニングで学ぶ医療安全管理者養成研修</u>」(集合研修 2 日間を含む) ・「<u>e ラーニングで学ぶ医療安全管理者のためのステップアップ研修</u>」 ・「リーダー研修 ーコミュニケーションスキルを高めるー」 ・「リーダー研修 ー中堅看護師としてのリーダーシップー」 ・「リーダー研修 ー質的統合法を用いた問題解決技法ー(3日間)」 ・「<u>ナラティブ・アプローチ ー看護を語る風土をつくるー(5日間)</u>」 ・「人材育成を担うリーダーの育成強化ーグループワークを取り入れた参加型研修のすすめ方ー(2日間)」 ・「<u>看護師のクリニカルラダー ー自施設のクリニカルラダーを考えるー(2日間)</u>」 ・「<u>その人らしさを尊重した看取りの支援を行うために施設ナースにできること</u>」 ・「<u>認定看護管理者フォローアップ研修ー看護の将来ビジョンの具現化に取り組むリーダーー</u>」 ・「<u>第 1 回労働環境に関する研修会ーマネジメントで活かすベテランのカー</u>」 ・「<u>第 2 回労働環境に関する研修会ーハラスメント対応について学ぶー</u>」 <p>③ 自己教育 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「新入会員研修」 ・「小論文・レポートの書き方講座」 <p>④ 特別研修 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「トピックス研修」 ・「公開講座」
(2) 資格認定教育	<p>① 認定看護管理者教育 (研修名)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「認定看護管理者教育課程ファーストレベル (27 日間)」 ・「認定看護管理者教育課程セカンドレベル(32 日間)」 ・セカンドレベルフォローアップ研修

(3) 静岡県からの受託研修	<p>②認定看護師教育 (研修名) ・「認定看護師教育課程脳卒中リハビリテーション看護フォローアップ研修」</p>
(4) 看護研究	<p>①新人看護職員研修 (研修名) ・「新人看護職員研修—多施設合同研修—(6日間)」 ・「新人看護職員指導者研修 研修責任者研修(5日間)」 ・「新人看護職員指導者研修 教育担当者研修(5日間)」 ・「新人看護職員指導者研修 実地指導者研修(5日間)」</p> <p>②高齢者権利擁護等推進事業 ・「看護実務者研修」(2日間)</p> <p>③重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修</p> <p>④看護の質向上促進研修</p> <p>⑤看護職員管理者の相互研修「暮らしをつなげる看護職員のための研修」(4日間)</p> <p>⑥静岡県専任教員養成講習会(8ヵ月)</p> <p>⑦看護職員実習指導者等講習会—特定分野—(7日間)</p> <p>⑧看護教員継続研修 ・成長段階別研修(3日間) ・トピックス研修</p> <p>⑨静岡県看護職員認知症対応力向上研修—認知症ケア体制構築推進者研修—(3日間)</p>
(5) 学術研究振興支援	<p>①静岡県看護協会「静岡県看護学会」の開催</p> <p>②地区支部による「看護実践報告会」等の開催</p> <p>③第49回平成30年度日本看護学会学術集会—慢性期看護—の開催準備(日本看護協会との共催)</p>
(6) 日本看護協会インターネット配信研修	<p>①研究能力の育成 (研修名) ・「看護研究の第一歩」 ・「看護研究の基礎—研究計画書にトライ—(3日間)」 ・「効果的なプレゼンテーション技法」</p> <p>②看護研究費助成事業 ③看護職員海外研究視察奨励助成事業</p>
(6) 日本看護協会インターネット配信研修	<p>・「災害支援ナースの第一歩—災害看護の基本的知識—」(2日間)</p> <p>・「認知症高齢者の看護実践に必要な知識」(2日間)</p>

事業項目2 看護に係る調査及び研究並びに看護制度の改善への提言に関する事業

事業細目	内 容
(1) 保健師・助産師・看護師業務に係る事業	<p>①保健師職能委員会 ・保健師職能集会 講演：「看護職の連携」(仮題)</p> <p>・保健師研修会 講演：「糖尿病性腎症重症化予防について」(仮題)</p> <p>・保健師活動指針の普及啓発</p> <p>②助産師職能委員会 ・助産師職能集会 シンポジウム：「災害時における周産期医療ネットワーク体制」</p> <p>・新人助産師研修 ・「いいお産の日」</p> <p>・助産師実践能力強化研修—周産期領域の倫理的課題—</p> <p>・助産師の役割や業務に関する周知・啓蒙</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・看護の出前授業 ・ふれあい看護体験 ・看護職ころごし育成セミナー <p>⑤離職防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談機能の充実（悩み事相談：看護学生の就学の継続・看護職の就業継続支援） ・「新人看護職員研修―多施設合同研修―」（再掲） ・「新人看護職員指導者研修―研修責任者研修・教育担当者研修・実地指導者研修―」（再掲） ・新人看護職員の施設内教育指導者との連携及び相談 ・再就業者フォローアップ研修 ・セカンドキャリア支援研修 ・基礎看護技術演習 <p>⑥調査・情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職者調査（施設・個人） <p>⑦ナースセンター事業の広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター専用サイトの充実 ・メールマガジン情報の充実および登録促進
--

事業項目4 在宅ケアの推進及び支援に関する事業

事業細目	内 容
(1) 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営及び地域支援	<p>①協会立訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所の運営</p> <p>②地域支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護ステーション清水・居宅介護支援事業所 訪問看護S/T清水 介護者の会「さくらばサロン」、地域交流会、地域住民交流会（健康教室） ・訪問看護ステーション大東・居宅介護支援事業所 訪問看護S/T大東 家族交流会、老人会健康相談、図書館の中の保健室（大須賀中央図書館）、JA健康フェア、南部大東ふくしあ保健室、南部大須賀ふくしあ保健室、褥瘡研修 ・訪問看護ステーション掛川・居宅介護支援事業所 訪問看護S/T掛川 スイートピーの会（訪問看護ステーション掛川遺族会）、人生の最終段階を考える会、かけがわ健康フェア、東部ふくしあ出張健康相談、西部ふくしあ健康相談、<u>ふれあい広場</u> ・訪問看護ステーションいわた・居宅介護支援事業所 訪問看護S/Tいわた いわたキッズと親の交流会、いわたふれあい広場、ふくでふれあい広場、南交流センターまつり、<u>地域看護職間の情報交換会</u>
(2) 市、地域包括支援センター等との連携協働	<p>①行政、看護・介護、福祉等多職種と連携した総合的支援による訪問看護サービスの提供促進</p> <p>②地域包括支援センターと訪問看護ステーションとの合同会議、研修会の開催</p>
(3) 訪問看護サービスの質向上及び人材育成	<p>①訪問看護師養成講習会 訪問看護eラーニングを活用した訪問看護研修ステップ1（再掲）</p> <p>②看護職員管理者の相互研修 「暮らしをつなげる看護職員のための研修」（再掲）</p> <p>③訪問看護における「特定行為に係る看護師の研修制度」活用に向けて</p>
(4) 訪問看護関係団体との連携	<p>①静岡県訪問看護ステーション協議会との連携</p> <p>②日本訪問看護財団との連携</p>

事業項目5 地域住民の健康の保持増進及び福祉の向上に関する事業

事業細目	内 容
(1) 地域看護活動の推進	<p>①8地区支部の活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの保健室：I型、II型（イベント併設型） ・看護教室・健康教室の開催 ・市民講演会の開催 ・いのちを大切にする授業、出前授業（ナースセンターとの共催）

	<ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・週間記念行事の開催（再掲） ・地域防災訓練への参加 ・地域行政・地域住民との連携事業
(2)他機関、団体との連携活動	②病院・施設との看看連携・協働等 <u>・看看連携を基盤とした地域包括ケア推進支援モデル事業</u>
(3)ストレス緩和への支援	①元気応援フェアへの参画予定 ②県民フェスティバルへの参画予定 ③ふじのくにケアフェスタへの参画予定 ①「ケアする人のケア」 各訪問看護ステーションにおける在宅でケアする人、看護・介護職員へのストレス緩和支援 <ul style="list-style-type: none"> ・清水 介護者の会 さくらばサロン(再掲) ・大東 家族交流会 ・掛川 スイートピーの会（訪問看護ステーション掛川遺族会）(再掲) ・いわた いわたキッズと親の交流会（再掲）

事業項目6 防災及び災害支援に関する事業

事業細目	内 容
(1)防災対策に関する事業	①防災計画に沿った活動 <ul style="list-style-type: none"> ・防災会議を年1回開催 ・防災計画書の追加・修正 ・衛星携帯電話の保守・活用 ・備蓄品の確保 ②静岡県総合防災訓練への参画 ③地区支部における市町の防災会議への参画
(2)災害時の看護支援活動の整備	①災害支援ナースの育成研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・災害看護地区研修の実施 ・災害支援ナース育成研修の実施 ・災害支援ナースの登録・管理 ・災害支援ナース登録者研修 ②「災害時支援ネットワークシステム」による災害支援ナースの派遣合同訓練および派遣 ③災害支援ナース派遣に関するサポート体制の整備等 ④災害看護一般研修Ⅰ、Ⅱの実施 ⑤行政との連携
(3)日本災害看護学会	①日本災害看護学会組織会員委員会運営への支援 ②日本災害看護学会第19回年次大会への協力 （平成29年8月25日～26日 鳥取県で開催）

事業項目7 その他・本会の目的を達成するために必要な事業

事業細目	内 容
(1)協会組織の強化	①公益社団法人としての組織整備 <ul style="list-style-type: none"> ・諸規定の整備 ・地区支部活動の推進 ②会員数の増加促進 <ul style="list-style-type: none"> ・協会のしおり等の送付 ・看護学校行事等への出席 ・退職会員への加入継続の奨励 ③新入会員研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・協会活動の紹介 ④地区支部会員交流会 ⑤地区支部との支援と連携強化 ⑥活動拠点の整備・充実
(2)円滑な組織運営	①運営に関する会議 <ul style="list-style-type: none"> ・定時総会 年1回 ・理事会 年5回 ・常任理事会 年12回

	<ul style="list-style-type: none"> ・職能委員会 年 12 回 ・委員会 年 12 回程度 ・医療・福祉施設等看護代表者会議 年 2 回 ・委員長・地区支部長合同会議 年 2 回 ・総会運営会議 年 1 回 ・地区支部長連絡会議 年 2 回 ・協会・訪問看護ステーション協議会連携会議 年 1.2 回程度 ・推薦委員会 年 10 回 ・特別委員会 年 6 回～12 回程度 ・選挙管理委員会 年 2 回 ・地区支部会議 年 1 回
	<ul style="list-style-type: none"> ② 役員の資質向上 ・役員委員研修会 年 1 回 ③ 日本看護協会との連携 ・総会 年 1 回 (平成 29 年 6 月 7 日(水)～8 日(木)) ・代議員研修会 年 1 回 ・理事会 年 5 回以上 ・全国職能委員長会 年 2 回 ・その他の会議 看護労働担当者会議 教育担当者会議 ナースセンター事業担当者会議 日本看護学会運営会議 代議員への情報提供・研修会の開催 全国准看護師制度担当役員会議 事務担当者会議 総合周産期母子救急センター看護管理者会議 会員情報管理担当者会議 災害看護担当者会議 ナースセンター相談員連絡会議 広報担当役員会議 訪問看護連絡協議会全国会議 医療安全推進会議 政策担当者会議
(3) 会員・役員支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 会員の福利厚生 ・各種表彰・受章候補者の推薦 ② 役員・委員の損害保険対応 ・慶弔見舞 ・災害見舞 ・日本看護協会賠償損害責任保険の紹介
(4) 会員サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ① 看護協会ホームページの活用推進と相談への対応 ② 図書室の管理・運営 ③ ナースシップ定着への支援 ・新規・継続申し込みの受付 ・会員入会手続きに関する案内と対応
(5) 広報	<ul style="list-style-type: none"> ① 広報委員会活動 ・「看護しずおか」年 6 回発行 ・公式ホームページの充実 ② 県民及び他機関・他団体への広報強化 ・マスコミを通じた広報活動 ③ 看護の心普及・啓発等 (再掲) ・看護の日・週間記念行事 ・看護職の心に残る「看取り集」 ・モニター会議の開催 ・看護関連情報及び看護協会事業活動の更新 ・看護協会パンフレットの作成・普及 ・看護の出前授業 (再掲)
(6) 渉外活動	<ul style="list-style-type: none"> ① 関連機関・関係団体との連携 ・会議への参加 ・後援、推薦、協賛依頼への協力
(7) 施設管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> ① 看護協会会館の維持管理 ② 施設設備の整備・保守・管理 ③ 備品の管理 ④ 図書室の充実